

川本中だより



第35号
令和2年1月31日(金)

いんこたきん 川本中!!
～夢・花・元気 いっぱいの学校～

2月

校庭復旧工事のお知らせ

既に御案内のとおり、川本中学校の校庭は、昨年10月12日(土)に発生した「台風19号」により大きな被害を受けました。この台風は、10月17日(木)に「特定非常災害」に指定されました。

関係者並びに保護者の皆様、地域の皆様には、大変な御心配をいただいておりますことに改めて感謝申し上げます。

大勢の皆様の御尽力により、今月の20日(月)より、校庭の復旧工事が始まりましたことをお知らせいたします(保護者の皆様には、深谷市からの文書を配付させていただいております)。校地内に工事のための事務所が設置され、関係車両が出入りしています。

生徒には十分に気を付けるよう、指導しておりますので、御家庭でも留意するようお願いください。予定工期は、1月20日(月)から3月25日(水)となっております。



善意の花咲く川本中!!

強風にあおられて積み荷が散乱し、正門前の県道で立ち往生したトラックに川中の生徒、職員が率先して交通整理を行い、積み荷の回収をしてくれました。とても誇りに思います。



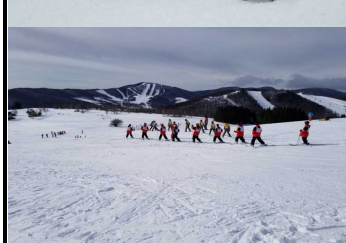
2月の行事予定



日	曜	2月行事
1	土	資源回収
2	日	資源回収予備日
3	月	ステップアップレッスン(SUL)3年
4	火	全校集会 大里地区中高研究授業(英語:1-2)
5	水	深谷市チャレンジ(英語:2年)
6	木	SUL1・2年
7	金	漢字検定⑩ 入学選考(深谷はばたき)
8	土	SUL3年
9	日	
10	月	煮ぼうとうづくり(1-1) SUL3年
11	火	建国記念の日
12	水	
13	木	3年期末テスト 生徒会の日 SUL1・2年 煮ぼうとうづくり(1-2)
14	金	3年期末テスト 数学検定(2年) 部活day
15	土	SUL3年
16	日	
17	月	埼公立高校入試一覧表等提出日 SUL1・2年
18	火	生徒集会(給食) 第4回学校運営協議会(10:00～)
19	水	煮ぼうとうづくり(1-3)
20	木	志願先変更期間 安全点検 生徒会の日 SUL3年
21	金	志願先変更期間 部活動中止期間
22	土	土曜授業 1・2年授業参観 部活動中止期間
23	日	天皇誕生日 部活動中止期間
24	月	振替休業日 部活動中止期間
25	火	学年朝会 部活動中止期間
26	水	1・2年期末テスト(技能科) 部活動中止期間
27	木	1・2年期末テスト 部活動中止期間
28	金	公立高校学力検査 3年給食カット 1・2年期末テスト
29	土	

2月1日(土)の「第2回資源回収」では、お世話になります。皆様の御理解と御協力に感謝申し上げます。

白い大地を溶かすような熱い厚い絆で 最高の笑顔!



1月16、17日の2日間、1泊2日で長野県上田市菅平高原へスキー教室に行ってきました。実行委員による「白い大地を溶かすような熱い厚い絆で最高の笑顔を中心に刻め」のスローガンのもと、今年度のスキー教室が実施されました。

今年は全国的に雪不足となっており、雪処である菅平も例外ではありませんでしたが、前日の降雪もありスキー場には、さらさらの雪が辺り一面に敷き詰められていました。天気は晴れ、絶好のスキー日和となり、幸先のよいスタートを切りました。

開校式後、レッスン班に分かれて実習をスタートしました。昼食を挟み、午後から再び実習を行いました。スキー初心者が多い中、実習について行けるか、体調を崩すことはないか心配されましたが、病気になったり怪我をしたりする生徒は、1人もいませんでした。実習修了後は、学年の絆を深めるために、クラス対抗雪合戦、ビーチフラッグならぬ「スノーフラッグ」が行われ、歓声の中、子どもたちの笑顔の輪が広がりました。

スキースクールの校長先生からも、「メンバーの入替はありません。明日も同じレッスン班で実習を行います。」と力強い言葉をいただきました。

2日目の天気も晴れ。最後の実習では、すべてのレッスン班がリフトに乗って、一段上のコースを滑降することができました。転んでなかなか立ち上がれない生徒に、手を差し出している姿、べそをかいている生徒に、「頑張れ」「大丈夫」と声をかけ、励ましている姿を目の当たりにしました。相手の身になって考え、行動することは、とても大切なことです。それを実践できている姿を見ることができ、たいへん嬉しくなりました。

生徒一人一人がとても意欲的にスキー実習に取り組んでいたこともあり、2日間のスキー教室は、あっという間に終了となりました。

開校式では、生徒代表にスキースクール修了証が手渡されました。スキースクールの校長先生からは、「どの生徒も一生懸命に取り組んでいました。途中で諦めることなく、最後までやり通していました。素晴らしい生徒さんたちですね。」とお褒めの言葉をいただきました。ホテルの方からも、「挨拶がよくできますね。いい生徒さんたちですね。」との言葉をいただきました。

1年生の最大行事であるこのスキー教室を通して、学校行事の一つ一つは、仲間と協力して作り上げていくものなのだと知ることができたのではないかと思います。同時に、一人一人の友だちを大切にすることが集団の成長には必要であることを学んでくれたことと思います。

ゲレンデに輝いた一人一人の笑顔は、ゲレンデに積もる粉雪を溶かすほどの熱い絆、そして、それは容易に切ることができない厚い絆の結晶でした。

この貴重な経験を更なる飛躍の糧にしていきましょう。

思いやり 心のつながり 勇気ある一步 ～福祉委員会～

1月21日(火)の朝、福祉委員会による生徒集会が行われました。

福祉委員会では、ボランティアウィークを設けて、福祉・ボランティア活動に多くの生徒の参加を呼びかけて来ています。過日実施した「ボランティアウィーク」では、校地内及び周辺の落ち葉掃き、一人暮らしのお年寄りへの年賀状書き、ペットボトルキャップの回収を行いました。

福祉委員会では、ボランティアウィークへの100%の参加率を目指していましたが、結果の81%に大きく肩を落としていました。しかしながら、80%超えは立派だと思います。キャッチフレーズとして掲げた「思いやり 心のつながり 勇気ある一步」が、全校生徒の心の中に広がっていくと思います。



栄一翁の精神を受け継ぐ ～ふるさと先生授業～

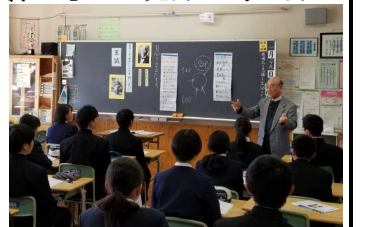


1月29日(水)の第2校時から第4校時にかけ、2年生の3クラスで『深谷こころざし読本』の中にある読み物資料「自分を変えるもの」を使った、ふるさと先生による「道徳」の授業を行いました。昨年同様、篠田鼎一郎先生にふるさと先生をお願いし、お越しいただきました。

先生からは、栄一翁が残した「至誠」・「自分のための努力では、人は幸福にはなれない」という言葉について、日本の近代化に取り組んだ栄一翁のものの見方・考え方・生き方に触れ、人となりについてお話しをいただきました。

「真心」をもって接することが大切であることは、当然のこと、「他人を幸福にするには、他人のための努力でなければならない。自分のための努力は、所詮、自分の幸福のためでしかない。それではいけない。」ということです。

栄一翁の偉大さは、自分のための幸福を追求せず、国民のために東奔西走し、尽力したところにあるのです。



家庭の「安心ぶっかネット」(深谷市PTA連合会提言)

お子様をネットトラブル等から守るために、ご家庭のご理解とご協力をお願いいたします。